

## き茨城ゆめ国体2019

翔べ 羽ばたけ そして未来

# 回大会 TEAM FUKUOKA NEWS



※福岡県選手団サポートニュース R1. 10.3 Vol.10

### 強いぞ!福岡!自転車競技チーム・パーシュート3年

やはり福岡の自転車チームは強かった。取手競輪場で行われている自転車競技の2日目。男子4kmチーム・パーシュート で、橋本陸選手(中央大学)、上野恭哉選手(法政大学)、貝原涼太選手(日本大学)、兒島直樹選手(日本大学)が見事優

勝を果たした。レース序盤は一進一退の攻防で手に汗を握る展開であった が、後半残り2周を切ったところで福岡がラストスパートをかける。観客 の声援も最高潮となり、大歓声の中、京都府に5秒の圧倒的な差をつけ勝 利を手に入れた。試合後、選手は「県や県体協など、本部の皆さんの協力 や支援で優勝できた。本当に感謝しています。次の目標に向かって頑張り ます。」とコメント。チーム・パーシュートの優勝は愛媛国体の優勝から 数えると今年で3年連続となる。福井国体でも競技得点を70点獲得した 実績をもつ福岡県自転車競技連盟の力は茨城国体でも健在だ。更に個人種 目においても、チーム・パーシュートで優勝を果たしたメンバーの上野選 手、貝原選手、兒島選手をはじめ、池上あかり選手(早稲田大学)、金田 舞夏(祐誠高校)、樽見潤平太選手(祐誠高校)も本日の予選を難なく通 過し、明日の決勝を控えている。どこまで点数を伸ばすか。明日も福岡の 自転車チームから目が離せない!



福岡自転車チーム(表彰式にて)

#### 卓球競技 少年男子3位!成年女子5位!

福岡県の卓球チームも活躍した。日立市の日立市池の川さくらアリーナにて28日 (土) から行われている卓球競技は本日が最終日。1日(火) の時点で、成年女子 【柴田理彩選手(専修大学)、前田早貴選手(東京富士大学)、岩越帆香選手(早稲 田大学)】は5位入賞を果たしている。また、2日(水)は少年男子【阿部悠人選手、 杉本和也選手、米倉勝選手(3名とも希望が丘高校)】が準決勝で山口県と対戦。激 戦の末、惜しくも敗れるが、見事3位入賞を果たした。石田監督は「来年は成年男 子をはじめ、全種別を更に強化していきたい」と語った。卓球競技については、ア クシオン福岡や県体協による映像サポートを効果的に活用し、国体に挑んでいるこ とが、上位入賞に繋がった一つのきっかけであると考える。来年の国体でも是非、 映像サポートチームとタッグを組み、更なる上位入賞を目指してもらいたい。

#### テニス競技 少年男子4位入賞!

#### ウエイトリフティング 競技 西選手8位入賞!

神栖市の神栖海浜庭球場で29日(日)から行われている テニス競技少年男子。福岡県からは小川智裕選手(柳川高 等学校)、宮田陸選手(筑陽学園高校)が出場。連日の試 合で接戦を勝ち抜き、迎えた本日の3位決定戦。2年後に 国体を控える三重県に対し、序盤からサーブを崩されリー ドを許す展開が続いた。小川選手、宮田選手と随所に良い プレーを見せたが、惜敗。4位入賞となった。猛暑が続く 中、最後まで集中力を切らさず、チーム福岡に貴重な獲得 点をもたらしてくれた両選手に拍手を送りたい。さらに、 ウエイトリフティング競技では、西浩生選手(九州国際大 学)が成年男子61kg級において8位入賞を果たしてい る。来年は、社会人としての出場を約束してくれた西選 手。更なる活躍が楽しみである。



浩生選手



卓球成年女子チーム



卓球少年男子チーム



テニス少年男子チーム